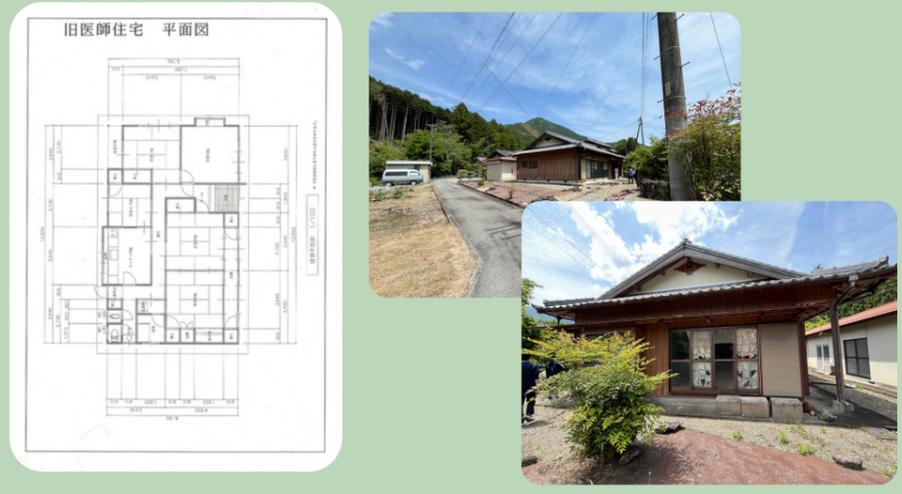


放課後を充実させたい！ 空き家リノベーション大計画！！

★ 提案コンセプト
高校生らしく、バカっぽく、楽しく、くつろげる、
高校生のワクワクな世界に、みんなを巻き込む場所！

★ 旧医師住宅の空き家の概要 三重県多気郡大台町江馬にある旧医師住宅。



★ 空き家の使い方

提案コンセプトにちなんだ私たちがやりたいと思う事を最大限実現する事を考えた。

部屋によって別世界！別空間！

今回利用したいと考えている空き家は図面からも読みとれる通り、部屋数が多い物件となっている。そこで各部屋での過ごし方や部屋の雰囲気テーマ、コンセプトを変えられるポップアップストアのような運営したいと考えている。



例えば、、、？



このように、様々な用途で使える、そして気分や、期間によって違う雰囲気の部屋を作り変えられる事を考えている。各部屋ごとに使う方向性を決める事で、必要な機器以外は自分達で変えられるようにする。そうすることで、壁紙や置くものを1ヶ月ごとに変えたり、テーマを変える事ができ様々なことを楽しめる空間になる。例えばゲーム部屋として使った1ヶ月後には映画館として使ったり、ひとつの部屋をたくさんの用途で使いたいと考えている。

その部屋オリジナルのコンセプトを作る！

その部屋のコンセプトを作る。例えば、「リラックス部屋では、喋ったり携帯を触る事を5回したら、しり文字で好きなご飯を書く」など、その部屋を快適に使う為のルールを楽しく守れるコンセプトを作る。他にも、「ゲーム部屋でのゲームに10回勝つと軽食コーナーのお菓子を1つタダで貰える」など特典をつけることでの楽しさもうまれる。

やりたくないをやりたいたい事に！

空き家の管理や責任がある仕事は自分の時間を割くことになり、したいと思う人は少ない。だが、いくつかの工夫で率先してやりたくなるのではないかと考えた。例えば、軽食コーナーのお菓子が少なくなった時、「買って来た人が食べたい物を買ってきて置いてOK」にすれば、自分が知らなかったお菓子や食べたかったお菓子が食べられるかもしれない。食べられないものばかりだったら、次の買い出しを率先してやれば良い。そうすれば、自ずと軽食コーナーは食べ物でいっぱいになるだろう。他にも空き家の掃除や衣替えは「率先的に手伝いスタンプカードが貯まれば1日部屋を好きに使える」など、やってもいいかもと思える仕組みを作る。

空き時間の活用方

平日の昼間など、私たちが学校にいる時間は地域の人の交流場や新しい事が体験出来るワークショップ会場などとして場所を貸し出す。他にも、お試しでお店を出したい人や、いつもはキッチンカーで販売しているものの、一時的に実店舗が欲しい人向けの場所を貸し出す。空き家全体を貸すことも可能とするが、通常は1部屋のみを貸し出す事で、高校生だけではなく様々な人とも交流が可能になる。

★ この提案がどのように豊かな暮らしを支えるのか

今回私が提案した理由は、学校で過ごす中で、やってみたいことがあっても「どうせやっても変わらない」という消極的な気持ちが自分自身にも周りからも聞こえてくるからだ。そんな中で自分がしたいように自分のアイデアを思うように実現出来るそんな場所があれば良いなと思った事がきっかけだ。自分の思い描いていることを実現し、挑戦する事は楽しいことだと成功体験を心に残すことで、これからしたいことができた時に前向きに挑戦できるようになるのではないかと考えた。この空き家プロジェクトを通して、地域の方との交流が増えたりインスピレーションを受けることによって、私の高校がもっと盛り上がるものになるのではないかと考えた。このように、一人ひとりが積極的に動く気持ちが芽生える事で私の高校だけではなく、地域全体が盛り上がり魅せることで豊かな暮らしを支えると考えた。

★ 空き家不動産を使う上でのアンケート

